

鹿島港港湾計画—改訂—

平成19年3月8日

交通政策審議会

第23回港湾分科会

資料1



鹿島港の港湾計画改訂の方針

<<要請・背景>>

- 南公共埠頭地区での取扱いの集中
- 増加する公共貨物への対応
- 安全で安定した海上輸送の確保
- 大規模災害に対する十分な備え
- 交流の場となる親水空間の確保



<<計画の基本方針>>

【物流】 地域の物流機能の充実

【物流・安全】 安全で使いやすい港の実現

【交流・環境】 海洋性レクリエーション空間の充実



【物流】地域の物流機能の充実

○公共バースの再編・機能強化(外港地区)



<<課題・背景>>

- 南公共埠頭地区への取扱いの集中
- 最大水深が-10mの公共バース
- 公共貨物の増加
- 内貿ユニット貨物の需要増加

<<対応>>

- 高松、北海浜地区立地企業貨物への対応（砂・砂利、木材関連）
- 大型公共バースの確保
- 内貿ユニットロード機能の導入

公共埠頭(内貿RORO)
水深-9m 1B 220m

臨港道路
外港公共1号線(4車線)

公共埠頭(一般貨物)
水深-10m 2B 340m
水深-7.5m 1B 130m

公共埠頭(一般貨物)
水深-14m 岸壁 2B 560m
(うち1B工事中)

岸壁 凡例
— 既設
— 既定計画
— 変更計画

外港地区

【物流】地域の物流機能の充実

○公共バースの再編・機能強化(北公共埠頭)

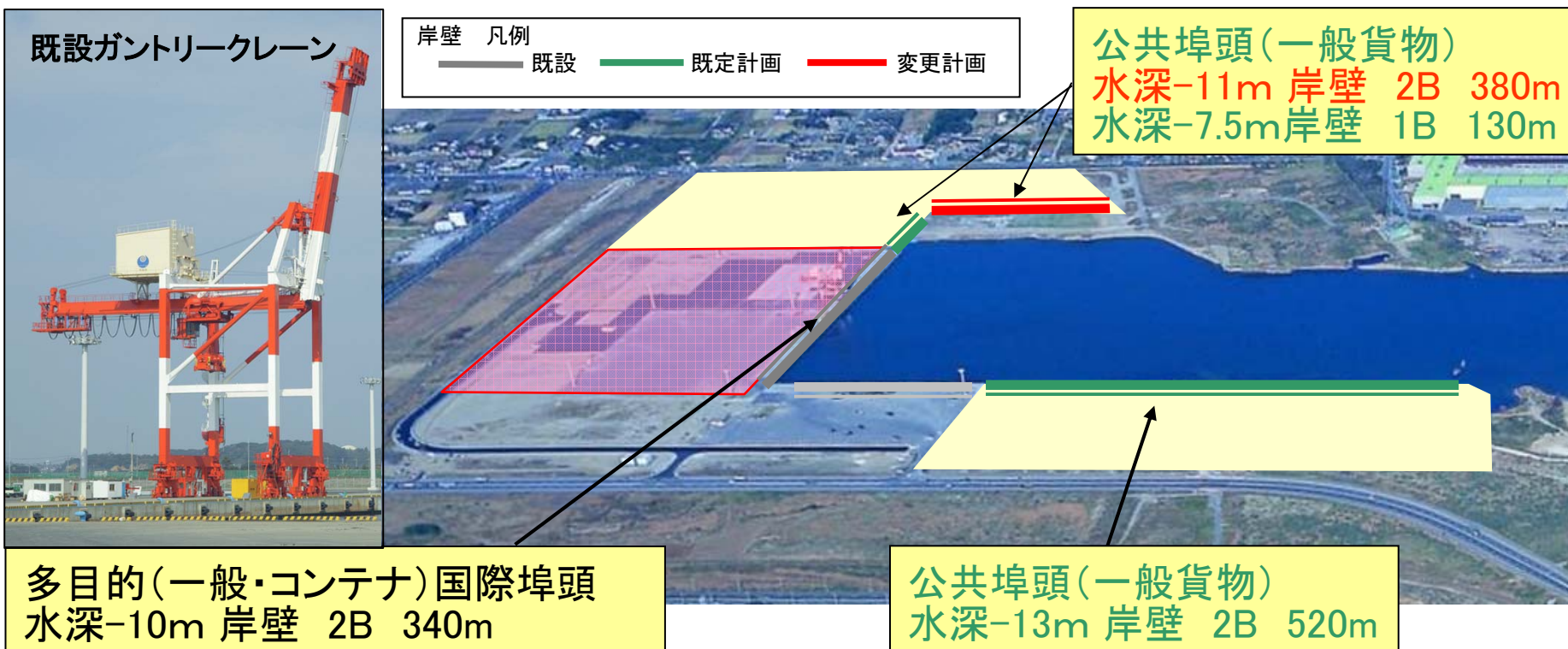
北公共埠頭地区

<<課題・背景>>

- 南公共埠頭地区への取扱いの集中
- 最大水深が-10mの公共バース
- 公共貨物の増加
- 内貿ユニット貨物の需要増加

<<対応>>

- 神之池西部地区立地企業貨物への対応
(飼肥料関連, 木材関連)
- 大型公共バースの確保



【物流・安全】安全で使いやすい港の実現

○長周期波・漂砂対策の実施



<<課題・背景>>

- 「長周期波(底うねり)」による荷役障害の発生
- 漂砂による航路埋没の発生

<<対応>>

- 長周期波・漂砂の港内への進入抑制
- 外郭施設の法線の変更
- 港内消波施設の設置



【交流】海洋性レクリエーション空間の充実 ○プレジャーボート収容対策の実施

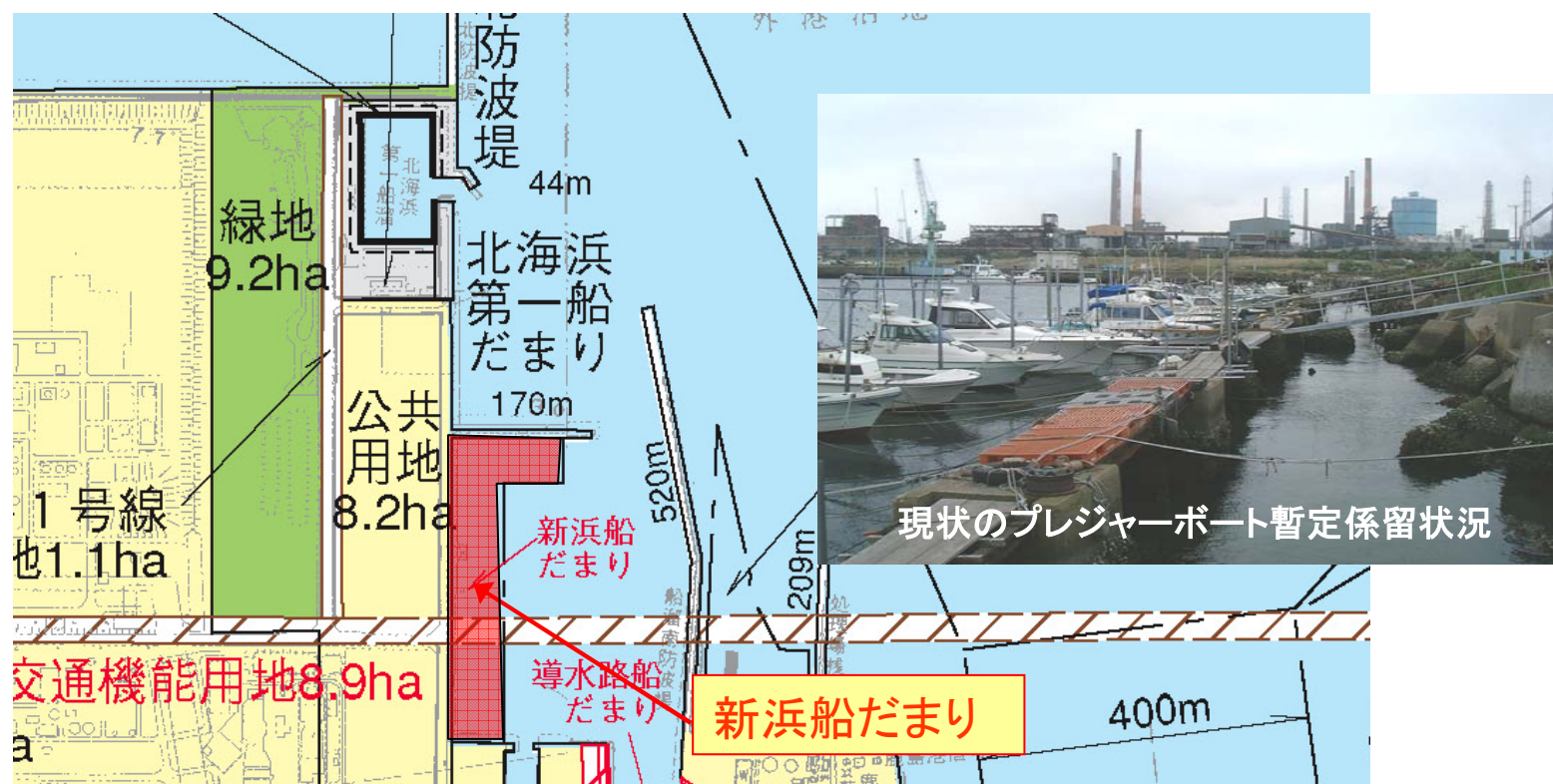


＜＜課題・背景＞＞

- 港湾区域全域を放置艇禁止区域に指定
- プレジャーボートの暫定保管係留

＜＜対応＞＞

- 暫定係留水域を船だまりとして計画
- 適正なプレジャーボート利用の促進



【環境】海洋性レクリエーション空間の充実

○親水アメニティ空間の創出



<<課題・背景>>

- 市民に開放された水際線の不足
- 海水浴利用者の減少

<<対応>>

- 多様な活動が可能な海浜空間の充実
- 海浜と一体となった緑地空間を計画



北海浜地区(平井浜)



南海浜地区(日川浜)



【安全】安全で使いやすい港の実現

○地域防災拠点の形成



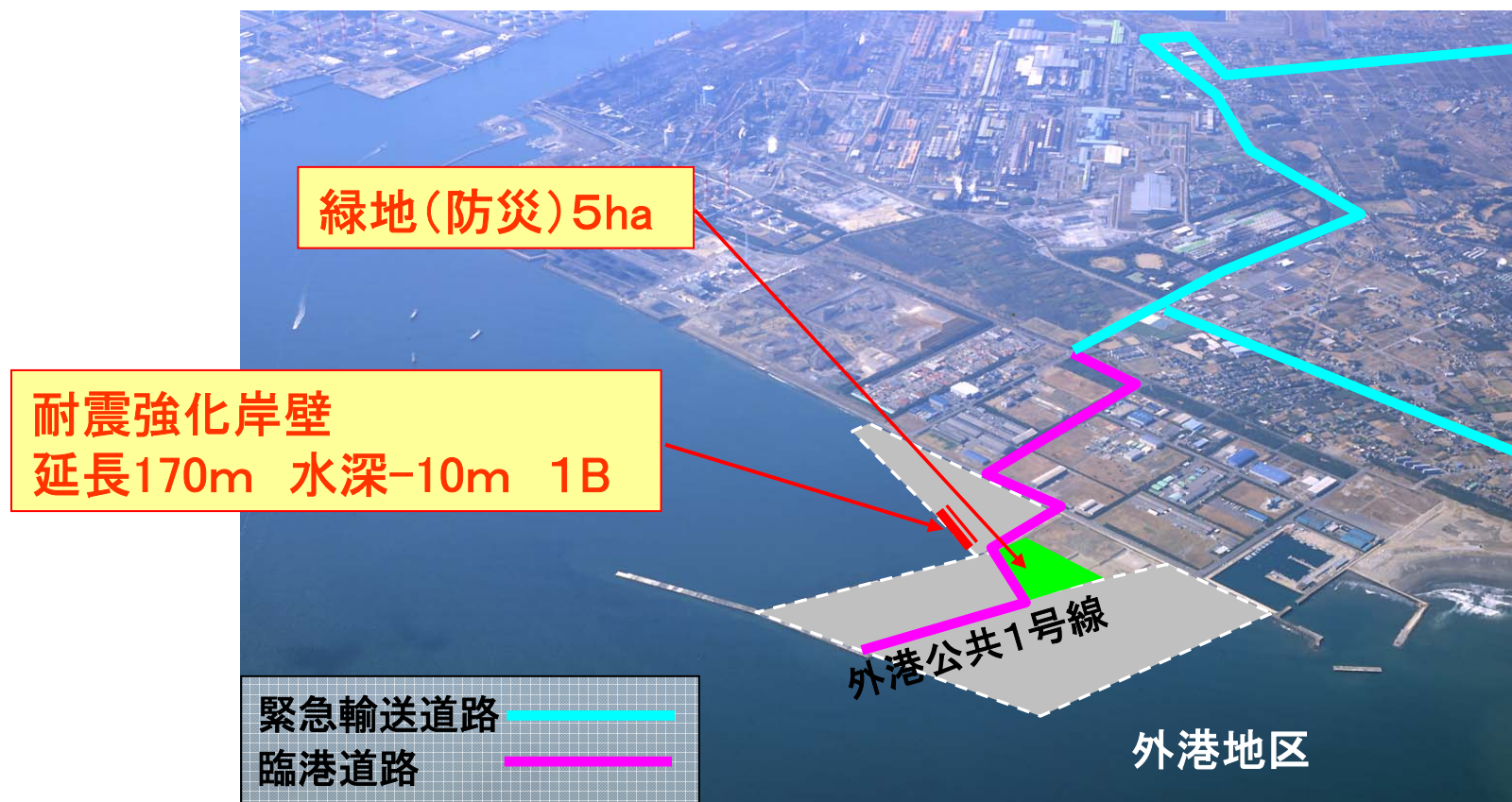
<<課題・背景>>

- 地域住民の防災意識の高まり
- 耐震強化岸壁の未整備



<<対応>>

- 耐震強化岸壁(-10m)を計画
- 緊急物資等の保管・避難地となる
緑地の確保
- 円滑な輸送の確保(臨港道路)



【その他】大規模埋立計画の見直し

○南海浜沖地区での開発空間の留保

南海浜沖地区



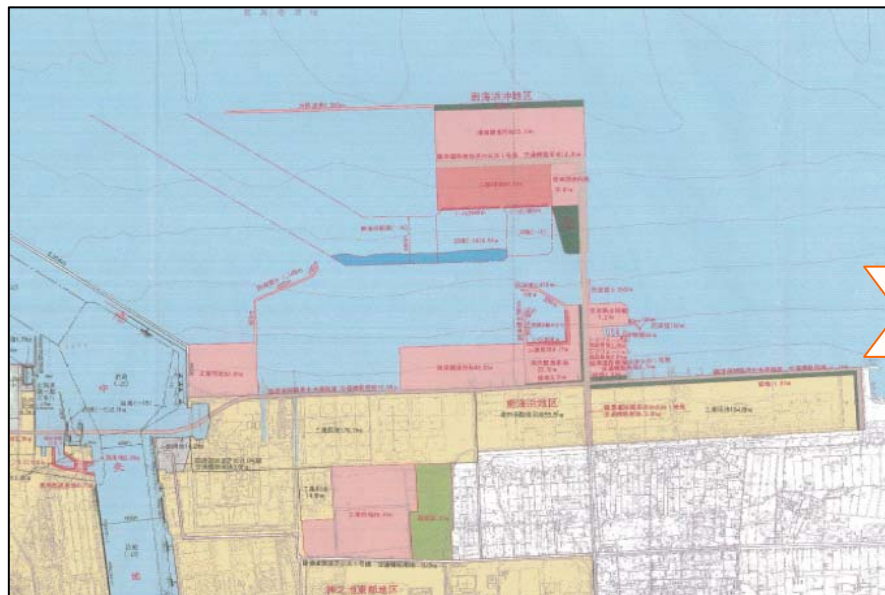
＜＜課題・背景＞＞

- 取扱貨物需要の見直し
- 土地需要の見直し



＜＜対応＞＞

- 埋立計画の削除
- 開発空間の留保(将来の貨物、土地及びレクリエーション需要に対応)



取扱貨物量の推移と目標値

(参考)

